

地下水調査の結果について (令和2年8月)

令和2年8月に行った地下水調査の結果、全ての観測井戸において、地下水の水質汚濁に係る環境基準値を満足していました。

供用開始後の地下水調査の結果

単位：mg/l

試料 (採水日) 項目	ホーリング No. 1	ホーリング No. 2	ホーリング No. 3	定量下限値	基準値
	8/11	8/11	8/11		
pH	6.1	6.9	5.1	—	—
電気伝導率	47.2	31.9	19.4	0.1	—
浮遊物質	不検出 (<1)	不検出 (<1)	不検出 (<1)	1	—
総水銀	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	0.0005	0.0005以下
アルキル水銀	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	0.0005	検出されないこと。
カルシウムイオン	68	55	10	0.1	—
ナトリウムイオン	27	19	30	0.1	—
カリウムイオン	0.6	1.1	2.0	0.1	—
マグネシウムイオン	12	9.6	2.4	0.1	—
硫酸イオン	40	28	0.8	0.1	—
硝酸イオン	16	11	0.3	0.1	—
炭酸水素イオン	130	150	50	0.5	—
塩化物イオン	70	31	45	0.1	—

(注) ・不検出とは、定量下限を下回っていることを示します。

・分析は、「土壤汚染対策法に基づく調査及び措置に関するガイドライン（改訂第2版）」の「Appendix-7地下水の採水方法」に従い採水した試料を用いて分析した。